



5 学習指導要領との関連 (関連させられる可能性のあるものを記入)

学年	教科/領域	学習内容
4 学年	社会  理科	<p>(3) 地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について、見学、調査、資料を活用したりして調べ、これらの対策や事業は地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考えるようにする。</p> <p>ア 飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理と自分たちの生活や産業とのかかわり</p> <p>B. 生命・地球</p> <p>(3) 天気の様子</p> <p>イ. 水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと。また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあること。</p>

6 プログラム (単元・題材) の展開の流れ

分	学習課題	学習(活動)内容	指導・支援の方法、ポイント等 〔教材・必要物〕
10		<p>地球上の水のうち私たちが利用できる水はごくわずかであることを知る。</p> <p>水は私たちが生きていく上で欠かせないものであることに気付く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球上の水と陸の割合を予測させる。</li> <li>百マス方眼紙に、海水(97%)と淡水(3%)の割合を記入、さらに淡水のうちわけを記入し、私たちが利用できる水はほんのわずかであることを実感させる。</li> <li>地球上の水をペットボトル1本にたとえ、飲み水に使える水の量をクイズで予想させる。</li> <li>人の体は60%が水でできていることをイラストで説明し、水がなければ生きていけないことを確認する。</li> </ul>
15		地球上の水は循環していることを知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで話し合いながら、山、海、川、雲、雨、矢印などのステッカーをホワイトボードに貼り、水の循環の図を作る。</li> <li>グループでの作業の後、児童に問いかけながら黒板に水の循環を図示する。 「太陽に照らされた水はどうなる？」 「蒸発した水は何になる？」「雲から何が降ってくる？」</li> </ul>

15		毎日の暮らしの中で使う水の循環について知る。 浄水場、下水処理場の働きを知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の水道水の水源について児童に尋ねる（東員町は地下水をくみ上げている）</li> <li>・社会科での上下水道の学びとつながるように児童に問いかけをする。</li> <li>・グループで話し合いながら、生活の水の循環（地下水→浄水場→家庭・学校・工場など→下水処理場→伊勢湾）をホワイトボードにステッカーを貼ってつくる。2～3のグループに発表してもらおう。</li> </ul>
5		暮らしの様々な場面で水を使っていることに気付かせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に家庭で水を使う場面を尋ねる トイレ、風呂、炊事、洗濯、歯磨きなど</li> <li>・円グラフで内訳の割合を示す。 トイレ 28%、風呂 24%、炊事 23%、洗濯 17%など</li> </ul>

分	学習課題	学習(活動)内容	指導・支援の方法、ポイント等 〔教材・必要物〕
20		私たちは暮らしの中で水を汚していることを COD パックテストの実験を通して知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・COD パックテストの目的を説明し、実験の手順をデモンストレーションする。</li> <li>・グループで COD パックテストの実験を行う</li> <li>・検体として醤油、味噌汁、牛乳、米のとぎ汁、シャンプー、洗濯洗剤を準備、対照として水道水の COD を調べる</li> <li>・各グループを回りながらアドバイスをおこなう</li> <li>・グループの代表に実験結果を黒板の表に書いてもらう</li> <li>・結果を全員で共有し、炊事、洗濯、入浴など生活の中で水を汚していることを確認する。</li> </ul>
5		汚れた水をきれいにするために はたくさんの水を必要とすることを 知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れた水を魚が住めるようにするためにどれくらいの水が必要か具体例で説明する 醤油大さじ 1 → 風呂桶 1.4 杯、味噌汁お椀 1 杯 → 風呂桶 4.3 杯など</li> </ul>
10		水の無駄遣いをなくす、水を汚さないためにどのようなことに気を付ければよいか考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで話し合い、出た意見をホワイトボードに書く。</li> <li>・グループごとに発表し、全員で共有する。</li> <li>・児童から出なかったものは補足する。</li> </ul>

10		授業の振り返り 学校生活の中で できることを考 え、今日からの 実践につなげる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校生活の中で実践できることを考え発表させる。 手洗い、うがい、清掃、給食などの場面を思い出させる。</li> <li>・ 出た意見は早速今日から実行していくことを皆で確認する</li> </ul>
----	--	---	--

#### 7. 児童用アンケート結果（当会が用意したもの：別紙のとおり）

<p>神田小学校：水を無駄使いしない。洗剤やシャンプーは余分に使いすぎないように気を付ける。お米のとき汁は栄養があるから、花にあげる。魚が生きていく為に水をきれいにする。食べ残しや飲み残しを減らす。お皿に残った汁物は、パンにつけて食べる。など</p> <p>笹尾西小学校：水を出しっぱなしにしない。米のとき汁は、植物にあげる。油が皿についたら、水で洗う前にキッチンペーパーを使う。食べ残しや飲み残しをしない。水を節約する。水がないと生きていけないと分かった。など</p>
---

#### 8. 担当教員の感想から

--